

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会ニュース 第88号

平成29年3月10日発行  
事務局：県立青少年センター科学部  
科学支援課 ☎045-263-4470



藤沢大会会場に  
飛来したアオサギ  
[H29.2.11]

早咲きの桜や梅の便りが届き、日差しも少しずつ力強くなってゆくのを実感しています。

今年度もいよいよまとめの時期に入り、次年度に向けて新たな計画を準備しています。会員の皆様にも、本協議会事業へのご理解・ご協力を改めてお願いいたします。

## 子どもサイエンスフェスティバル

### 逗子大会

平成28年12月17日(土)10:00~15:00  
逗子市の体験学習施設スマイルにおいて、主催：子どもサイエンスフェスティバル実行委員会、逗子市福祉部児童青少年課、逗子市・鎌倉市・葉

山町の各教育委員会に後援していただき、開催しました。地域の高校や理科体験施設を含め14団体に出展していただき、310人(青少年193人)の来場がありました。



横須賀市自然・人文博物館

**見学・体験・ものづくり！おでかけ博物館**  
葉っぱのしおりや松ぼっくりツリーを作りました。三浦半島の自然を学ぶ化石や虫の標本セットの展示もありました。



NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会

**「植物の不思議発見！」**  
ネイチャーサイエンスを体験  
植物の不思議なところクイズに答えながら、植物を観察し、植物の葉や種子について学びました。



三浦学苑高等学校科学部

**フラレンボールをつくろう**  
カラフルなPPバンドを組み合わせて、サッカーボール状のC<sub>60</sub>分子の模型を作りました。軽くて丈夫なボールとして遊ぶこともできます。



紅葉ヶ丘無線クラブ

**電波の発信源を探せ**  
芝生のあちこちに置かれた箱から、出ているモールス信号を受信機で聞いて解釈します。晴れていたので外で広々とできました。



LiCa-HOUSE

**空気砲であそぼう！！**

様々なサイズや形の空気砲を使って、煙の輪の様子や力を見せてもらいました。自分専用の空気砲を作るワークショップもありました。



横須賀市自然・人文博物館

**地層のできかた！水槽実験ショー**

坂道に水や砂を流して、断面を観察することで、砂の流れ方や地層のできかたを実際に見る事ができました。



おもしろ科学なんでもチャレンジ塾

**おもしろ科学なんでもチャレンジ塾 特別教室**  
日頃から逗子で活躍する団体です。大気圧に関する様々な実験を見せてもらいました。コマや電気に関するおもちゃも展示してありました。



神奈川県立逗葉高等学校

**貝殻アクセサリー作り**

貝殻やサンゴをグルーガンで接着し、シーサーなどのオブジェをつくりました。子ども達のオリジナルな発想が、どんどん出てきてびっくりです。



ほんま まさこ

**かんたんピンホールカメラをつくろう**

トイレットペーパーの芯を使って、スクリーンに景色が映るカメラをつくりました。明るいとこで見ると、景色がカラーで逆さまに写ります



神奈川県立逗葉高等学校

**ザリガニの心臓拍動**

ザリガニのオスメスの見分け方などについて学び、心臓拍動の様子を観察しました。生きているザリガニに触るのもおっかなびっくりです。

かるたで対決！～宇宙のいきものはどこにいる？～  
生命の起源かるた制作チーム

アルソミトラの種子の模型を飛ばそう  
かながわサイエンスキッズサポート

くるくるレインボー 猪間 進

熱闘！紙バトラー 株式会社リコー

10分で、泥岩から微化石を取り出そう！  
向の岡工業高等学校 定時制総合学科 地球惑星科学同好会

※紙面の都合により、他の会場に同じ内容の出展がある場合は、記事・写真を省略させていただきました。

# 相模原大会

平成29年1月14日(土)10:00~15:00、相模原市青少年学習センターにおいて、主催：子どもサイエンスフェスティバル実行委員会、相模原市および相模原市教育委員会に後援していただき、開催しました。相模原大会は8年目となります。地域で活動する科学活動団体や企業にも参加していただき、13団体が出展し、498人(青少年303人)が来場されました。



NPO法人科学探検隊

## 磁気の話とクリップモーター

磁石について実験を見せてもらいながら勉強し、クリップモーターの作成を通して、磁気でモーターが動く事を実感しながら学びました。



NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会

## 挑戦！パワー全開。

君は自分で自分を持ち上げることができるか。ビニール袋に一生懸命息を入れると、空気ので重いものを持ち上がることを実感しました。



はまぎんこども宇宙科学館

## カライドサイクルをつくろう！

1枚の紙から、くるくる回すと4種類の絵がどんどん順番に出てくるおもちゃを作りました。山折り谷折りして正4面体をつなげるのが難しい。



協和発酵キリン株式会社

## DNAの模型を作ろう！

～チューブとモールを使った二重らせん～ DNAをイラストや工作を通して学び、小さな博士になった証として白衣で写真撮影をしました。



網倉 聖子

## 重曹であそぼう！

目の前で泡が出てくる実験を見せてもらい、その原理を使って、料理や掃除に使う重曹とクエン酸から、自分だけの入浴剤をつくりました。



さがみはら科学探検隊

## あなたの脳はだまされている？

ビルの絵が描いてあるプリントを折ってのぞくと、なぜか3Dのビルに見えました。他にも目の錯覚で色が見えたり不思議な体験をしました。



生命の起源かるた制作チーム

**かるたで対決！**  
 ～宇宙のいきものはどこにいる？～  
 生命の起源についていつの間にか学べるかるたをしました。とても白熱した対戦が行われました。



猪間 進

**くるくるレインボー**  
 くるくるまわすとシャボン玉のように見えるふしぎなおもちゃを作りました。まわし方を工夫するといろいろな形や色が現れます。

アルソミトラの種子の模型を飛ばそう かながわサイエンスキッズサポート	かんたんピンホールカメラをつくろう ほんままさこ
熱闘！紙バトラー 株式会社リコー	電波の発信源を探せ 紅葉ヶ丘無線クラブ
10分で、泥岩から微化石を取り出そう！ 向の岡工業高等学校 定時制総合学科 地球惑星科学同好会	※紙面の都合により、他の会場に同じ内容の出展がある場合は、記事・写真を省略させていただきました。

## 藤 沢 大 会

平成29年2月11日(土・祝) 10:00～15:00、  
 神奈川県立総合教育センター亀井野庁舎において、  
 子どもサイエンスフェスティバル実行委員会、総

合教育センター、青少年センターの3主催により、藤沢大会を開催しました。少し小さい会場だったので、10団体だけに出展していただき、537人(青少年300人)が来場されました。

場所が変わっても、来てくれる子ども達がたくさんいましたが、来年度は海老名地区に会場を移します。

総合教育センター亀井野庁舎は、昨年までの善行庁舎とは異なり、教育相談や特別支援学校の支援を行なう施設です。普段は落ち着いた雰囲気ですが、この日ばかりは子ども達の歓声が、周囲にも響き渡っていました。



神奈川県立総合教育センター

**サイエンスワンダーランド**  
 折り紙で菩提樹の種子の模型をつくり、気流の中で飛ばすと竹とんぼのようでした。他にも巨大レンズや双眼実体顕微鏡などの体験ができました。



NPO法人 おもしろ科学たんけん工房

**おもしろ科学ひろば**  
 ビーズを転がしてジェットコースターの原理を学んだり、CDと風船を使ったホバークラフトを作りました。何だか不思議な動きが面白いです。



NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会

**身近なもので電池を作ろう**  
 台所にある物でレモンや備長炭で電池を実際に作ってみました。モーターも動かすことができました。電気自動車の模型の体験もしました。



NPO法人 太陽光発電所ネットワーク  
 神奈川地域交流会

**太陽エネルギーを活用しよう**  
 太陽エネルギーを利用したソーラーバッテリー対決したり、地球温暖化について学びました。



公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部

**科学の原理を体験しよう**  
 磁石を使ったくるくる人形や、重心について考えるオリジナルこまなど4種類の工作と、オーバルビリヤードを体験しました。



株式会社 リコー

**熱闘！紙バトルー**  
 リピーターが多く、いつも大人気の紙バトルーです。自分で描いたキャラクターと、他の人が描いたキャラクターを、画面上で戦わせました。



WDBエウレカ株式会社

**紙と水の力を使ってお花を咲かせてみよう**  
 ペンの色素を紙と水の性質を利用して分離すると、きれいなお花が咲いたように見えます。しおりにして持って帰りました。家でも使ってね。

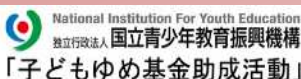


三浦学苑高等学校科学同好会

**かさ袋ロケットを飛ばそう！**  
 かさ袋に空気を入れ、模様を描いた翼をつけて飛ばします。羽のつけ方や飛ばし方にもコツがあるようです。会場の外でも飛ばしてみました。

子どもサイエンスフェスティバルは、2つの助成を受けて実施しています

○逗子大会・相模原大会



独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
 「子どもゆめ基金助成活動」

○藤沢大会・秦野大会

公益財団法人  
 東京応化科学技術振興財団

カライドサイクルをつくろう！

はまぎん こども宇宙科学館

重曹であそぼう！

網倉 聖子

※紙面の都合により、他の会場に同じ内容の出展がある場合は、記事・写真を省略させていただきました。

# 秦野大会

平成29年2月25日(土)10:00~15:00、  
秦野市立はだのこども館において、「子どもサイ  
エンスフェスティバル秦野大会」を実施しました。

今年度初めての開催です。同時開催を「はだのこども館まつり」として、一緒に盛りあげました。

子どもサイエンスフェスティバルは年4回、県内各地で開催していますが、多くの方に来ていただきたいこともあって、大きな会場を必要とします。今回秦野市で実施できたのは、秦野市こども健康部こども育成課様に主催者に加わっていただき、はだのこども館が利用できたからです。感謝申し上げます。

秦野市・二宮町・松田町・中井町・大井町・清川村と伊勢原市に広報し、出展8団体、5つのイベントとして、617人(青少年 370人)が来場されました。来年度も実施予定ですので、地域に根ざしたイベントになることを期待しています。



## はだのこども館まつり

日頃から「はだのこども館」を活動場所・練習場所に行っている「リズム教室」に通う子どもたち、「こども邦楽育成会 KIDS Koto」お箏教室の生徒さんたち、よさこいチーム HADANO 乱舞「翔」の皆さんが、歌や演奏、ダンスを披露してくれました。また、青少年指導員の方々による、臨場感あふれる大型紙芝居の上演もありました。午後はけん玉やおはじき、メンコ、こま回しなど、子ども達の昔からの遊びも体験できました。



神奈川県温泉地学研究所

### 箱根火山の立体模型をつくろう

お弁当箱の透明なフタに、地図から写して等高線を描きました。何枚も何枚も重ねる事で、本当に地形がわかる立体模型ができました。



NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会

### 空力翼艇をつかって飛ばそう

1枚の図面をはさみで切り出して形にし、翼艇を作りました。ゴムで動かすとタイヤもないのに、地面すれすれにすべるよう走ります。



かながわサイエンスキッズサポート

### アルソミトラの種子の模型を飛ばそう

大きな羽を持つ種子の模型を、発泡スチロールとマッチで作って飛ばしました。そっと押し出して離すのがコツです。いろいろな飛び方をします。



県立平塚工科高等学校

### 平工遊園地

平塚工科高校の生徒達が電子工作で作成したゲームが多数置いてありました。高校生が遊び方も丁寧に教えてくれて、楽しく体験ができました。

県立向の岡工業高等学校 定時制・総合学科 地球惑星科学部



### 10分で、泥岩から微化石や宝石の仲間を取り出そう!

細かく砕いた泥岩を、布袋に入れて洗浄していきます。取り出して乾かし、布目を通らなかった有孔虫の化石や鉱物のかけらを顕微鏡で探します。

### 電波の発信源を探せ!

紅葉ヶ丘無線クラブ

レインボースコープをつくろう ほんままさこ

フラレンボールをつくろう

三浦学苑高等学校 科学動同好会

※紙面の都合により、他の会場に同じ出展がある場合は、写真を省略させていただきました。

### 感想（4大会のアンケートより抜粋）

- ・1年生から参加できるイベントは本当に貴重です。色々なことに興味を持っていただければと思います。
- ・次々と色々な工作・体験ができて楽しかったです。高校生のしてくれる説明も好感が持てました。
- ・体験型が多くとても楽しかった。もう少し人数多く受付してくれたらもっといいかなと思います。
- ・昨年できなかった体験が、今年はできたのでよかったです。列に長時間並ぶ点が改善されるといいですね。
- ・小学校中学年以上向けだと思いますが、低学年には説明が難しかったようです。
- ・近場でこのようなイベントをして頂きうれしく思います！いつか勉強に役立ってくれるとよいです。
- ・内容もりだくさんで、工作系・体験系のイベント、ありそうであまりないので助かります。
- ・時間がたりず全部みることができませんでしたが、とても楽しかったです。来年は早く来ます。

## 青少年センター事業の中から、子どもたちの科学体験活動を報告します

### 青少年センター子どもフェスティバル



平成29年1月22日(日)に、青少年センター全館を使って、青少年センターと神奈川県子ども会連絡協議会が主催するイベントが、今年も開催されました。

平成28度のコンセプトは『好きなこと、いっぱい体験、もみじ坂!』です。来場者は1,060人でした。

★ 青少年センターからは、指導者育成課、舞台芸術課、青少年サポート課、科学支援課、管理課の全課が運営に当たっています。各課と関連の深い団体や県立音楽堂等に出演・出展してもらい、329人が関わっています。



★ ステージでは、「優良子ども会表彰式」や「旭ヶ丘子ども会盆太鼓、ジュニアリーダー活動発表」などの「神奈川県子ども会大会」と、「ジャグリングパフォーマンス&子ども体験」「手作り楽器で遊ぼう！音の探検隊♪」などが行なわれ、会場の子供達もステージに上がって、参加・体験ができました。



★ 館内ではブースとして「津久井くみひものミサンガづくりとあやとり教室」「巨大折り紙に挑戦しよう」「マジックみたいなカードを作ろう！」「なわとびカエル」「楽しいバルーンアート体験」「ワールド・ルーレット」等々が出展し、たくさんの体験ができました。駄菓子やワッフル、ポップコーン、フランクフルト、焼きそばの販売ブースもあり、お祭りムードが高まります。



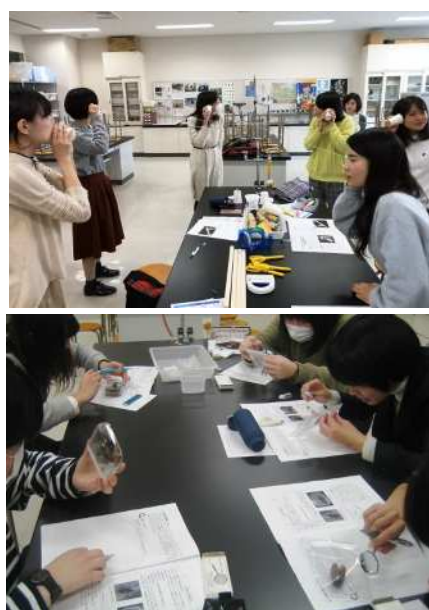
★ 科学支援課では、ジュニアリーダーによるステージ「巨大空気砲を発射せよ！」、おもしろ実験・科学工作指導者セミナー修了生による「実験ショー」、高校生科学ボランティアによる「プチロボ操縦体験」を出展しました。また、「プチロボで競走しよう県大会」を同時開催で実施しました。

## 教員養成課程学生対象実験講座

平成 29 年 3 月 1 日(水)・2 日(木)は、鎌倉女子大学大船キャンパス理科学実験室で、小学校教員を目指す大学生を対象に、実験講座を開きました。

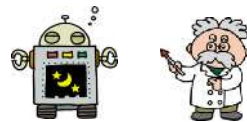
1 日目は物理分野で、「工作で学ぶ音と光の系統～小学校から高校までの内容を駆け足で～」というテーマで糸電話や偏向板万華鏡など、いろいろな工作に 20 名が取り組みました。

2 日目は生物分野で、「昆虫やどんぐり」をテーマに、19 名の大学生が、観察とスケッチの実習を通して、気付きや表現することの楽しさを学びました。



## 事務局より

- 次号は総会の資料から次年度事業のお知らせをします。
- ご意見・ご要望等がございましたら事務局までご連絡ください。  
問い合わせ先 協議会事務局（県立青少年センター科学部）



Tel 045(263)4470